

伝えたい！私たちの不登校

～不登校をどう理解し、支えるか～



2006年度 生徒たちの共同制作パネル

平成 21 年 2 月 15 日（日）午後 1 時～4 時 20 分
舞鶴市総合文化会館小ホール

- [プログラム] ◆ **基調講演**「聖母の小さな学校の教育の根底にあるもの」大塚 喜直 氏
(聖母の小さな学校顧問・学校法人メリノール女子学院理事)
- ◆ **体験者が語る**「不登校から学んだこと」(卒業生3名)
- ◆ **シンポジウム**「不登校の子どもをどう理解し、支えるか」
シンポジスト：教育関係者・保護者・卒業生・聖母の小さな学校副代表

[主催] 聖母の小さな学校

[後援] 京都府・京都府教育委員会・舞鶴市教育委員会・聖母の小さな学校保護者会

[参加費] 無料

[問い合わせ] TEL 0773-77-0579 (聖母の小さな学校)

不登校が社会問題として大きく取り上げられるようになってから、およそ30年。この間、様々な研究、取り組みがなされてきましたが、不登校の要因は複合的で、その状態も多様なため、いまだに決定的な支援策が見出されていないのが現状です。更に近年は、不登校が延長した形の「ひきこもり」の増加と高齢化も問題となり、不登校支援の大切さが益々大きくなってきています。

こうした状況の中、不登校の児童生徒の教育に取り組んできた「聖母の小さな学校」の20年の歩みを振り返り、不登校の正しい理解をはかり、不登校児童生徒とその家族への支援のあり方を考えるため、シンポジウムを開催します。

参加費:無料

事前申込:不要

(当日先着順
150名)

プログラム

12:30 開 場

13:00 開 会

挨拶 聖母の小さな学校代表 梅澤 秀明
来賓祝辞 舞鶴市教育委員会教育長 水谷 昭 氏

13:15 **基調講演** 「聖母の小さな学校の教育の根底にあるもの」 ^{おおつか} ^{よしなお} 大塚 喜直 氏
(聖母の小さな学校顧問・学校法人メリノール女子学院理事)

14:00 **体験者が語る** 「不登校から学んだこと」

司 会 梅澤 秀明

発 表 者 聖母の小さな学校卒業生

23 歳女子・大学院生
24 歳男子・会社員
26 歳男子・会社員

14:50 休 憩

15:00 **シンポジウム** 「不登校の子どもをどう理解し、支えるか」

コーディネーター 井口 裕明 氏(前舞鶴市立城北中学校長)

シンポジスト 奥水 孝志 氏(舞鶴市教育委員会総括指導主事)

笠原 昌明 氏(舞鶴市立城南中学校生徒指導主任)

聖母の小さな学校卒業生保護者

” 卒業生

梅澤 良子 (聖母の小さな学校副代表)

16:05 閉 会

メッセージ
挨拶

本島 知樹 氏(京都府教育委員会指導主事)

青木 信一 氏(聖母の小さな学校運営協議会委員長)

[問い合わせ先] 聖母の小さな学校

〒624-0912 京都府舞鶴市字上安 1697-1

TEL 0773-77-0579